

届かない、「ありがとう」

私が感謝を伝えたいのは本です。コンテストの目的とは少しちがうかも知れませんが本に感謝する気持ちをつづらせてください。

私にとって本は友達です。つらいとき、登場人物が同じような気持ちになっている本を読むと、共感してよりそってくれているみたいで心が軽くなります。また、本は「どこでもドア」でもあります。ある本を開けば行きたい国へ、またある本を開けばこの世ではない不思議な世界へと道なきづれていくくれます。本を好きになったきっかけは、毎日お母さんがしてくれた絵本の読みきかせです。読んでもうううちに

自分でも読んでみたいと強く思うようになりました。その目標のためにたくさんひらがなやカタカナを練習して、はじめて自分一人でも絵本を読んだとき、読んだ本を自分の読みたいタイミングで読めることの楽しさ、達成感が一気にこみあげてきました。この時から私は本が大好きになり、今では毎日図書室に通うほどです。届くことのない「ありがとう」と思いますが、私はひらがなやカタカナを覚えるきっかけにもなったり、毎日知らない世界につれていくくれたり、勇気ももらえる本に、こう伝えたいです。

「ありがとう」

これからもうよろしくね。